

## 参考資料

### 1. 霞ヶ浦北浦におけるワカサギ漁獲量の推移

単位：トン

年	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4※
霞ヶ浦	52	29	78	44	147	98	377	499	383	192	190	199	247	159	83	92	118	72	34	
北浦	54	42	108	79	80	36	79	21	27	35	41	43	26	18	9	6	1	1	0	
計	106	71	186	123	227	134	456	520	410	227	231	242	273	177	92	98	119	73	34	17

出典：茨城農林水産統計年報(～H28)、漁業・養殖業生産統計(H29～)(農林水産省)

※ 令和4年の漁獲量は湖沼別漁獲量未公表のため、茨城県全体の合計値(参考)統計記録上、霞ヶ浦北浦で最も多くワカサギが漁獲されたのは、昭和40年の2,595トン

### 2. 茨城県のワカサギ漁獲量について

茨城県の令和4年のワカサギ漁獲量は全国5位の17トンでした。

(全国：675トン、1位：青森217トン、2位：秋田県202トン、3位：北海道134トン、4位：滋賀84トン)

### 3. 夏のワカサギ(ナツワカ)について

①霞ヶ浦北浦のワカサギは成長が早く、全国に先駆けて夏から漁が行われます※。

※ ワカサギの主要産地と解禁日

小川原湖(青森県)：9/1～、網走湖(北海道)：9月頃～、八郎湖(秋田県)：10月頃～

②ナツワカは、実は1年で最も脂がのっていて、EPAやDHAといった不飽和脂肪酸が多く含まれているのが特長です。

### 4. わかさぎ・しらうおひき網漁業について

○霞ヶ浦北浦における主力漁業であり、通称トロールとも呼ばれ、漁期は7/21～12月末までです。

○昨年の解禁日には、136隻(霞ヶ浦：119隻、北浦：17隻)が出漁しました。